



平成23年5月28日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社  
代表者名 代表執行役社長 重田 衛  
(コード番号 5103 東証第二部)  
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦  
(TEL. 04-7131-0181)

### 特別損失（貸倒引当金）の計上に関するお知らせ

当社は、平成23年3月31日現在所有しておりました債券につきまして、会計上保守的に貸倒引当金を計上することといたしましたので下記の通りご報告いたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の内容

貸倒引当金 18億882万円

#### 2. 特別損失の計上理由

当社は、平成23年3月31日現在の財務諸表上において、未償還債券にかかる未収入金26億4000万円を計上しておりました。当社といたしましては当該未収入金につきましては全額回収できるものと考えており、平成23年5月13日の決算短信時には貸倒引当金を計上しておりませんでした。平成23年5月24日現在全額回収まで至っていないことを勘案し、会計上は保守的に貸倒引当金を計上することといたしました。（最新の債券償還の進捗につきましては、平成23年5月25日付「債券償還の進捗に関するお知らせ」をご参照ください。）

尚、引当金の計上額につきましては、会社法監査に基づく会計監査の監査報告書日が平成23年5月24日であったことから同日付の債券未償還残高25億4000万円対し、担保の保全を勘案し算出したものです。

#### 3. 今後の見通し

当該貸倒引当金は、平成23年5月24日までの債券未償還残高25億4000万円に対し保守的に計上したものでありますので、平成23年5月25日以後の回収状況により貸倒引当金の戻し入れが発生する予定です。

事実、平成23年5月25日以降昨日まで8億円を回収いたしましたので昨日現在未償還残高は17億4000万円となっております。

また、債券償還の進捗及び貸倒引当金の戻し入れにつきましては、今後適宜ご報告して参ります。

#### 4. 業績への影響

本日ご報告いたしました貸倒引当金18億882万円につきましては、この数値を組み込み、平成23年3月期の決算短信を修正いたしますので、詳しくは本日当社が開示いたしました「(訂正・数字データ訂正あり)「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について」をご確認ください。

以 上